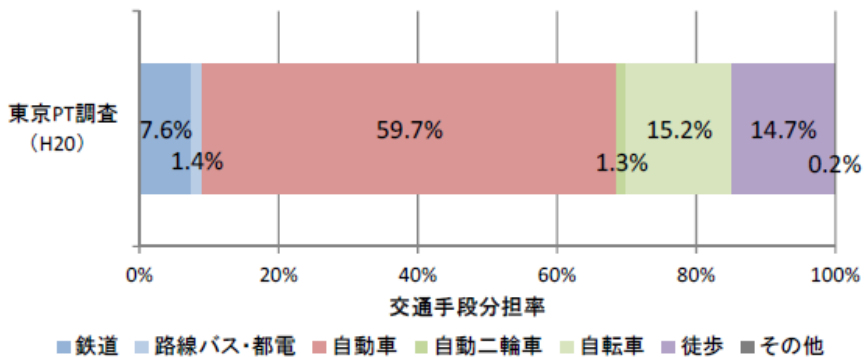


# 1) 交通手段分担率

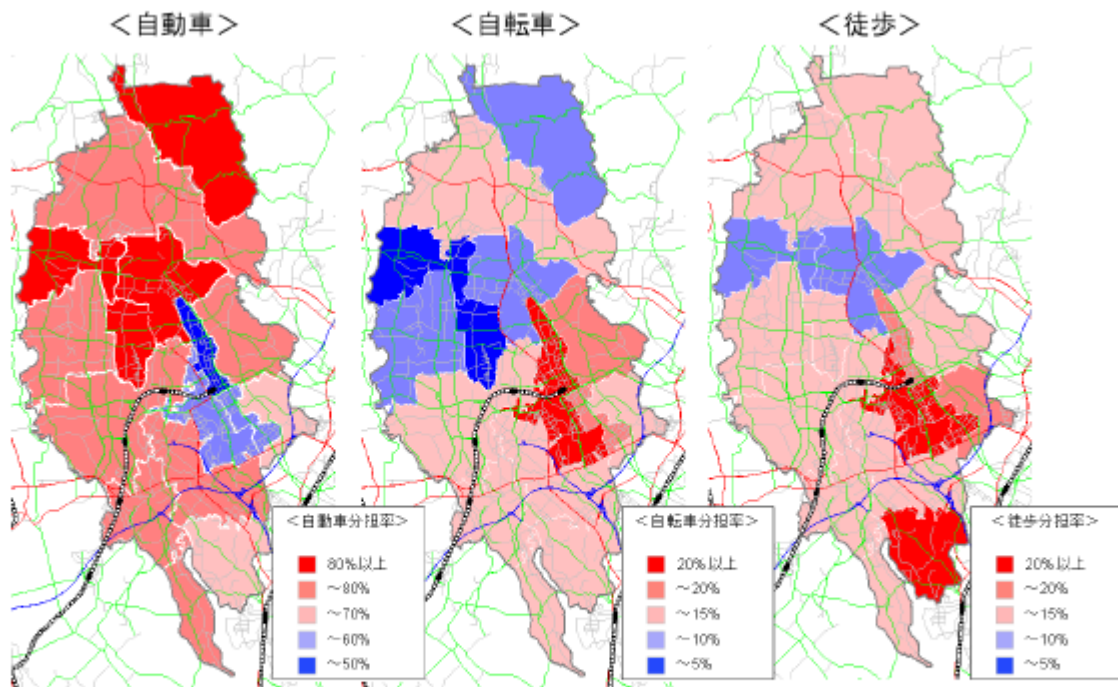
- 自動車の利用が多く、約6割が自動車移動（平成20年の東京PT調査）
- 特に周辺部で自動車利用の割合が高く、一方で、つくば駅周辺等の中心部では自転車や徒歩の割合が高い

市内の発ゾーン別の交通手段分担率

市内発着トリップの交通手段分担率



資料：つくば市地域公共交通網形成計画  
 \* データは第5回東京圏パーソントリップ調査（平成20年）



資料：つくば市地域公共交通網形成計画  
 \*つくばモビリティ・交通研究会  
 第5回東京圏パーソントリップ調査（平成20年）

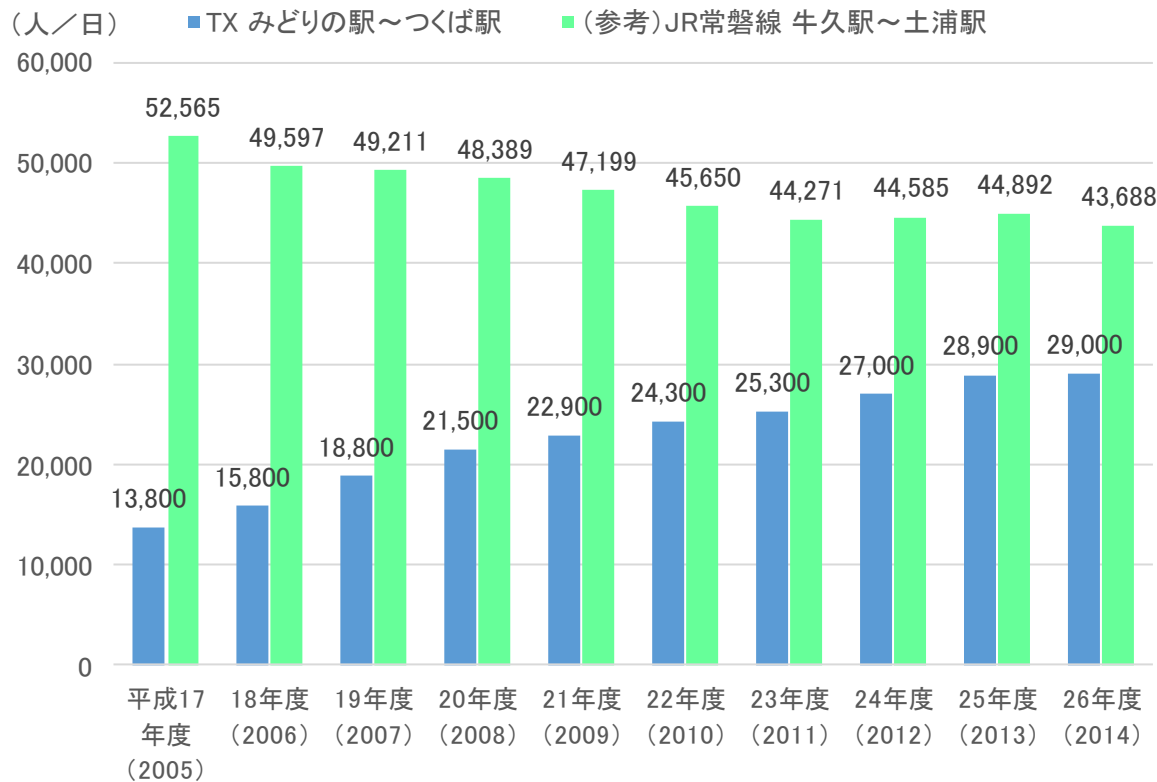
## 2) 鉄道利用者数

- 市内の鉄道駅（つくばエクスプレス）の1日平均乗車人員（2014年度）は、約2.9万人で、開業（2005年8月）以来、増加傾向

つくば市近隣の鉄道網



市内鉄道駅の1日平均乗車人員の推移

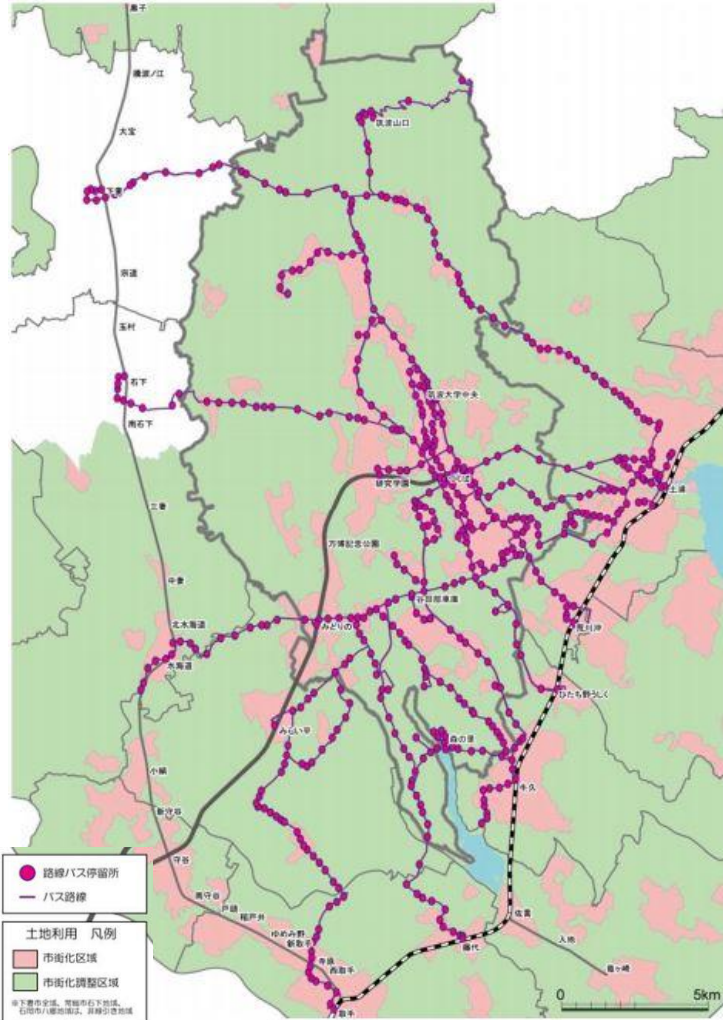


資料：首都圏新都市鉄道（株）  
JR東日本「各駅の乗車人員」

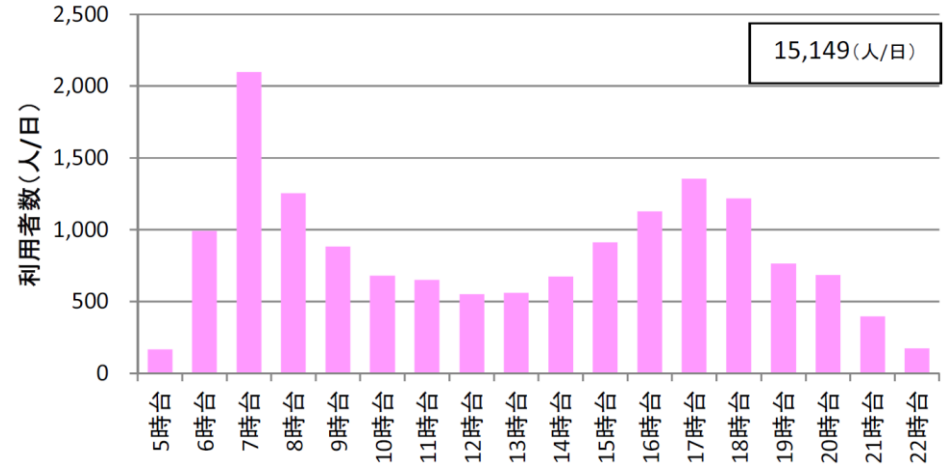
### 3) 路線バス利用者数

- 関東鉄道株式会社、関鉄パープルバス、JR バス関東の3社で合計36 路線が運行
- 1日当たり約1.5 万人が利用（つくば市に乗り入れる路線のみ）
- 特に朝夕の通勤・通学目的での利用が多い

路線バスの路線図



時間帯別利用者数(路線バス)



資料：つくば市地域公共交通網形成計画

路線名	運行数(本/日)
筑波大学中央 ⇄ 土浦駅	95
筑波大学循環線	91
つくばセンター ⇄ ひたち野うしく駅	91
つくばセンター ⇄ 荒川沖駅	71
森の里 ⇄ 牛久駅	61
桜ヶ丘団地 ⇄ 牛久駅	58
谷田部車庫 ⇄ 牛久駅	44
谷田部車庫 ⇄ 取手駅西口	39
松代循環	35
みどりの駅 ⇄ 牛久駅	34
筑波山口 ⇄ 土浦駅	32
学園南循環線	31

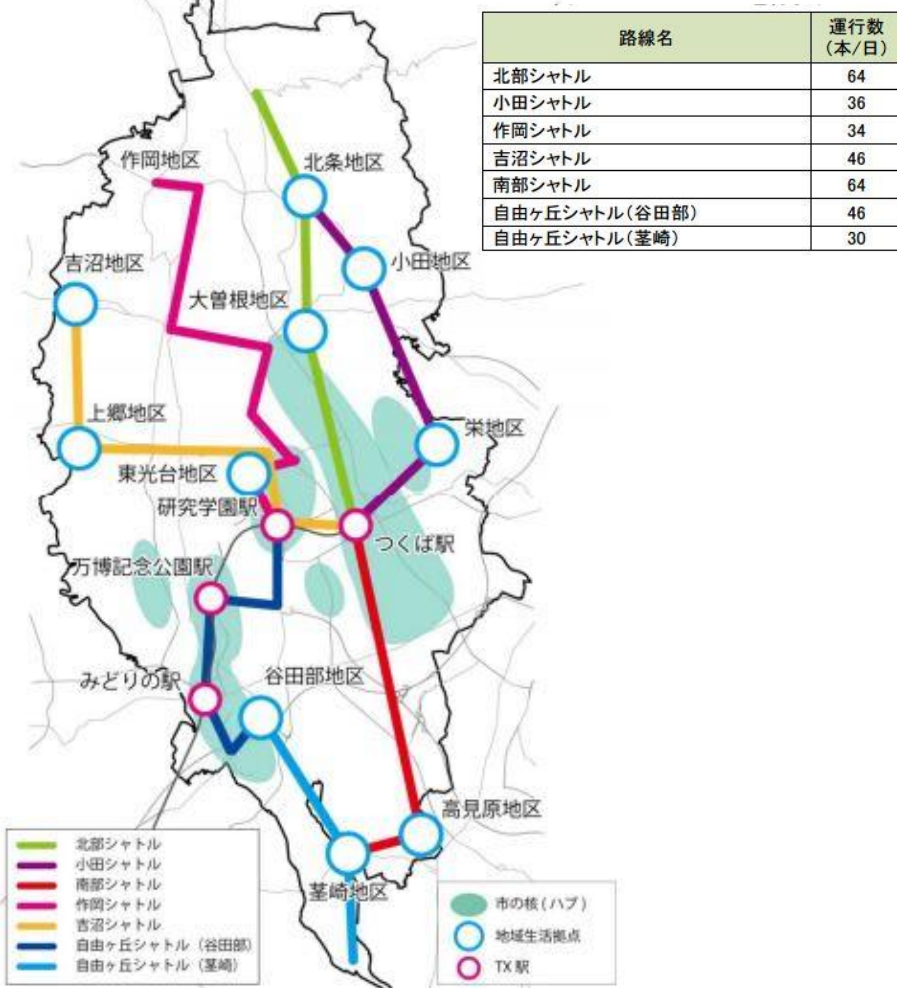
※上下計 30 本/日以上以上の路線のみ掲載

資料：つくば市地域公共交通網形成計画

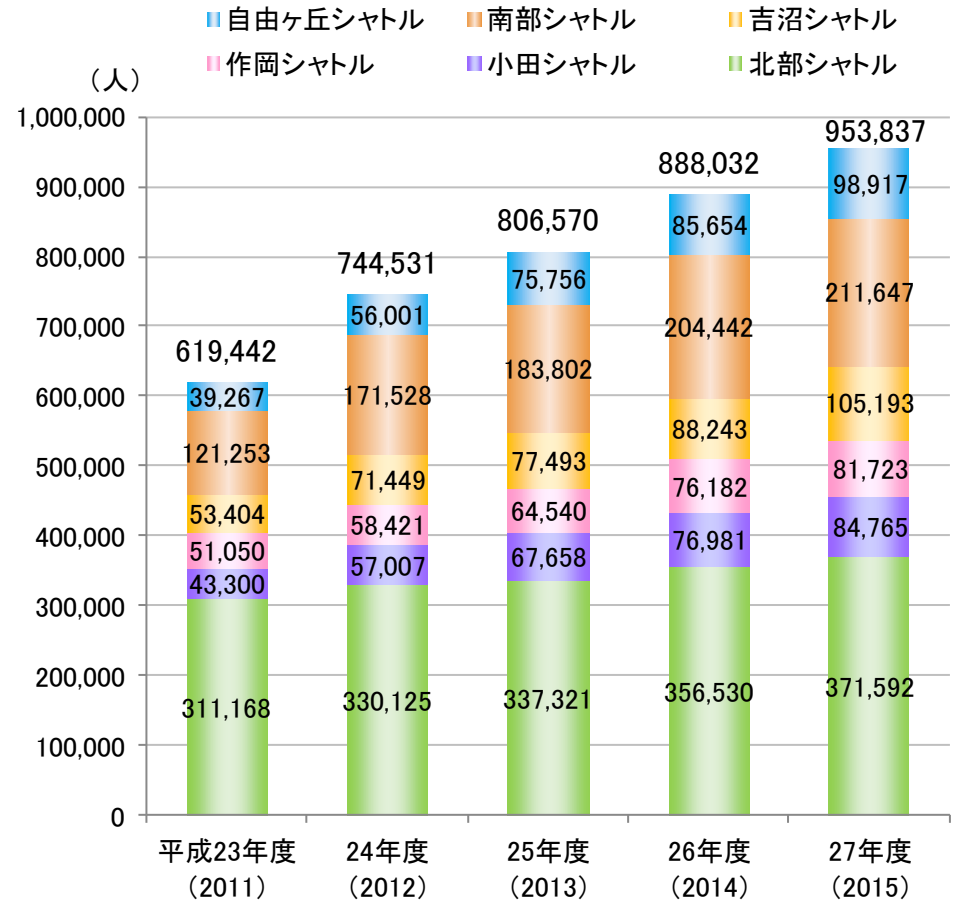
### 4) つくバス利用者数

- つくばエクスプレスの市内4駅と各地域の核となる拠点を結ぶ、6路線7コースが運行
- 改編後の2011年度の61.9万人から、2013年度には80万人、2015年度には95万人まで増加

つくバスの路線図と運行状況



つくバス利用者数の推移

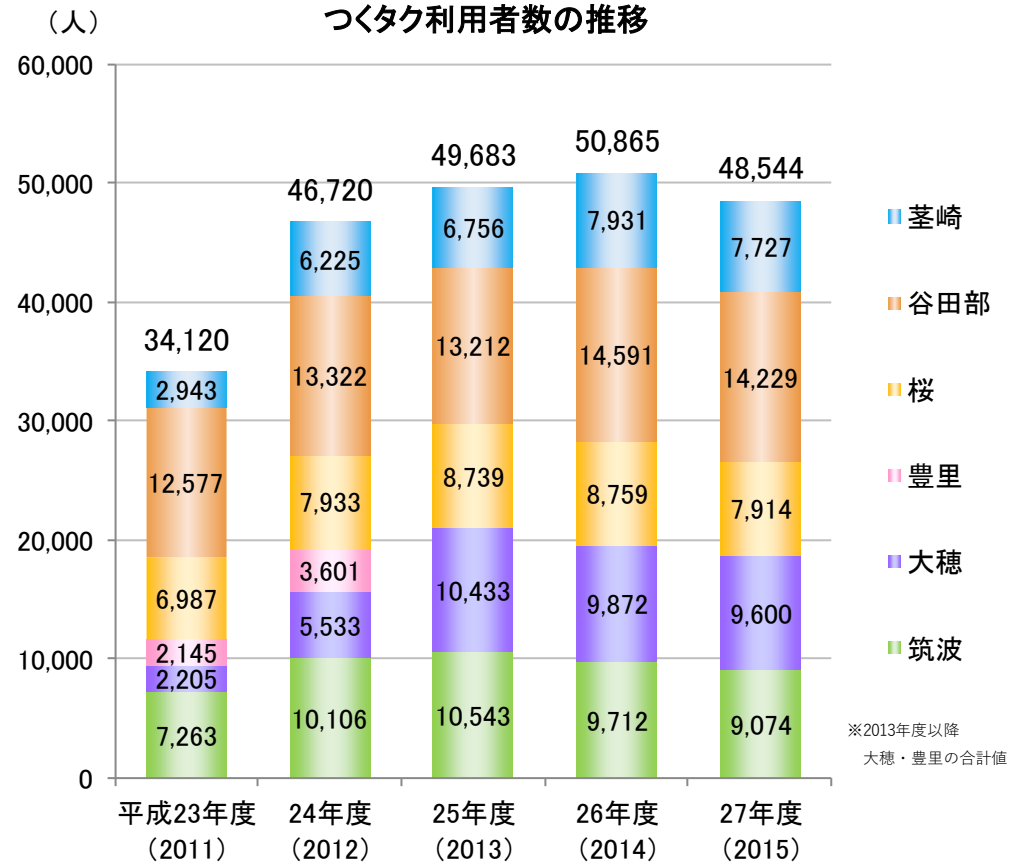
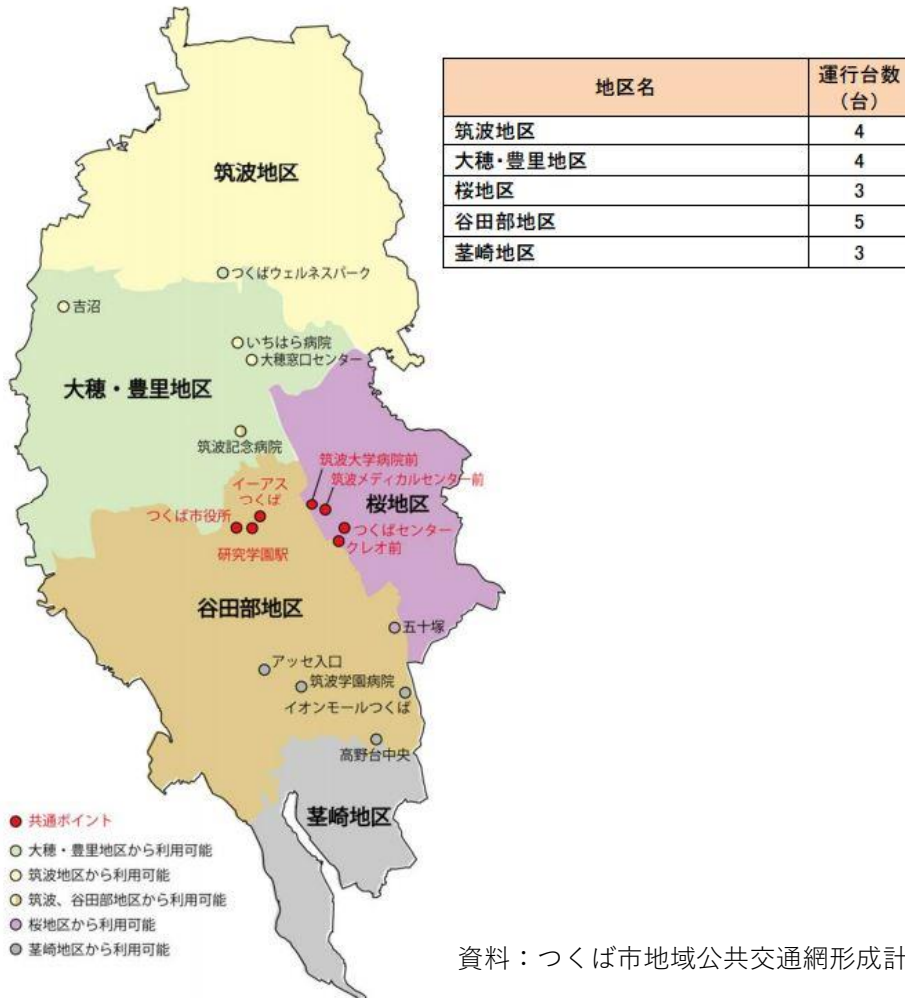




## 5) つくタク利用者数

- つくタク（予約制の乗合タクシー）は、市内5地区の同一区内や、市内各地からつくば駅や研究学園駅周辺に設置されている7か所の「共通ポイント」間で利用
- 2011年度の3.4万人から 2014年度には約5万人まで利用者が増加

つくタクマップと運行状況



資料：つくば市地域公共交通網形成計画

## 現況と課題、今後の方向性

### 【現況】

- 周辺部では高い自動車利用割合が高く、つくば駅周辺等の中心部では自転車や徒歩の割合が高い
- つくばエクスプレスの乗車人員は増加傾向
- つくバス、つくタクなどの公共交通利用者は増加傾向

### 【将来の課題】

- 街づくりと連携した公共交通網の構築が必要となる
- 人口減少に伴い公共交通利用者数が減少する可能性がある
- 人口減少に伴い利用者数が減少することにより、公共交通のサービスレベル低下や公共負担の増加の可能性がある

### 【今後の方向性】

- 公共交通の持続に向けた、交通結節点の周辺や公共交通路線の沿線等における人口密度の向上
- 高齢化の進展に対応した歩きやすい歩行環境の整備や持続可能な公共交通網の構築